

令和4年度 通学路対策箇所一覧表

令和5年3月31日時点

番号 は、令和4年度合同点検箇所

【上野東小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和4年度合同点検結果	令和5年3月31日時点対策状況
280	(株)安永から上野東小学校周辺にかけての南西側の路肩および歩道	歩道の側溝に溝蓋がない箇所がある。また、溝蓋はあるが経年劣化で凹凸が目立ち、歩行が困難である。	R2	市道路管理者		373対策後に対策予定。
373	上野東小学校と緑ヶ丘中学校の間の市道愛宕町緑ヶ丘南町線	歩道は整備されているが、朝の登校や一斉下校時には、同時刻に100人程度の児童が一斉に利用するため、非常に混み合い転倒や歩道からはみ出しが懸念される。よって、当該歩道の拡幅をお願いしたい。 また、横断防止策は設置されているが、交通車両と歩行者の空間が狭く、危険な状況にある。このため、横断防止柵からガードレールのような強固な防護柵の設置と車両と歩行者の安全な空間確保を併せてお願いしたい。	R4	市道路管理者		令和5年度に対策予定。
376	市道西明寺緑ヶ丘線と市道愛宕町緑ヶ丘南町線交差点信号	朝の登校時、横断児童が多く一度で横断できないため、集団登校に影響する。また朝の交通量が多いにも関わらず、市道荒木木興線の信号が短く、急いでいる右左折の自動車が横断児童をかすめるように右左折する現状がある。そのため、市道荒木木興線の信号を、朝の登校時に長く設定するか、歩車分離の信号にしていきたい。	R4	警察	歩車分離は困難。できる限り渋滞にならないよう、バランスを考えて設定しているので変更は難しい。	交通量調査を実施したところ、市道愛宕町緑ヶ丘南町線の交通量が3倍であり、現状維持が望ましいと考える。
377	県道服部橋新都市線と市道西明寺緑ヶ丘線交差点（白鳥高校前）	通学児童が多いにも関わらず、県道服部橋新都市線を横断する歩行者信号が短く一度で横断できず、集団登校に影響する。また急いでいる右左折の自動車が横断児童をかすめるように右左折する現状がある。そのため、県道服部橋新都市線の歩行者横断秒数の延長を、朝の登校時に長く設定していきたい。	R4	警察	道路の構造上難しい。	複雑な交差点であること、小・中・高が通学に利用していることから、1つの信号を長くすると、その分他の信号が短くなり、一般含む他の歩行者にも影響が出るため、現状維持が望ましいと考える。
378	市道緑ヶ丘東町田端線	歩道が狭く、また電柱や標識が歩道上に設置されており、歩行者が車道へ降りざるをえないため、歩道の拡幅をお願いしたい。	R4	市道路管理者 教育委員会	用地との関係で歩道を広げるとその分道路が狭くなり、困難である。 歩道から降りないよう指導。	用地との関係で歩道を広げることは困難であるため、児童には歩道から降りないよう指導が必要。
379	主要地方道上野大山田線と市道田端緑ヶ丘中学校線の交差点	小中学生の利用が多い交差点であるが、現在安全対策がなされていないため、ポールの設置をお願いしたい。	R4	市道路管理者	検討する。	ポール設置済。
380	市道田端緑ヶ丘中学校線	幅員狭小道路であるが、主要地方道上野大山田線への抜け道になっており、朝の交通量が多く、また、一方通行無視の自動車も多く、非常に危険であるため、路側帯の設置とカラー舗装をお願いしたい。	R4	市道路管理者	一方通行は7～9時。完全一方通行にすれば、路側帯の設置等は可能だが、住民の利便性を考えると完全一方通行はできない。	路肩の設置には完全一方通行にする必要が生じるが、周辺住民の利便性を考えると、対応は困難。
381	市道友生架道橋八反田橋線 レジデンシャル金剛～サラン金剛	交通量が多いにもかかわらず、安全対策がなされていないため、歩道またはガードパイプの設置をお願いしたい。	R4	市道路管理者	ももとのスペースが狭いため、ガードパイプ等を設置するのは困難である。	溝に蓋をすれば多少スペースは確保できるが、溝蓋は近隣住民の理解が必要のため（清掃が困難となる）、現状では対応困難。

【上野西小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
310	上野西小学校と上野高校の間にある南北の横断歩道	横断歩道が薄くなってきたので塗り直してほしい。	R3	警察		横断歩道を移設したことに伴い、塗り直し完了。
353	崇広中学校から鍵屋の辻までの間の歩道	側溝の蓋の部分が割れていて危険なので直してほしい。歩道の白線も消えかけているので塗り直してほしい。 鍵屋の辻をこえて登り坂の途中、雑草が生えていて、今後伸びてきたら危険なので草を刈ってほしい。	R3	市道路管理者	・対策済み（定期的に見て回る）。	外側線の塗り直し、側溝の補修、草刈りの実施済。 (草刈りについては、定期的に見て回る。)
354	赤門前の歩道。崇広堂と上野高校との間の道の「止まれ」の表示。	赤門前の歩道がせまい。赤門前の用水路に蓋がないので、子どもが落ちないか物を落とさないか心配。何か対策をしてほしい。 崇広堂と上野高校との間の道の「止まれ」の文字が消えかけているので塗り直してほしい。	R3	警察		「止まれ」の塗り直しは令和3年度に対策済。
382	上野運動公園南側の通学路	歩道が狭く、車もよく通り危険。	R4	市道路管理者	・電柱、脇道もあり車はスピードを出しにくい。外側線も引いてあり、これ以上の対策は困難。対向車をよけるため、ガードレールも設置しづらい。水路は道路の維持管理のため必要であり、構造上、蓋をするには水路をつくり直すこととなるため困難である。	・電柱、脇道もあり車はスピードを出しにくい。外側線も引いてあり、これ以上の対策は困難。車が対向車をよけるためのスペースを確保する観点から、ガードレールも設置しづらい。水路は道路の維持管理のため必要であり、構造上、蓋をするには水路をつくり直すこととなるため困難。
383	上野運動公園側の細い道の所の深い溝。学校に向かってカーブが終わったあたり	車が多く、白線の内側も狭く、側溝にフタもなく深いのでとても危険。何か対策が必要。	R4	市道路管理者	・電柱、脇道もあり車はスピードを出しにくい。外側線も引いてあり、これ以上の対策は困難。対向車をよけるため、ガードレールも設置しづらい。水路は道路の維持管理のため必要であり、構造上、蓋をするには水路をつくり直すこととなるため困難である。	・電柱、脇道もあり車はスピードを出しにくい。外側線も引いてあり、これ以上の対策は困難。車が対向車をよけるためのスペースを確保する観点から、ガードレールも設置しづらい。水路は道路の維持管理のため必要であり、構造上、蓋をするには水路をつくり直すこととなるため困難。
384	西大手の交差点あたり	信号の電信柱からワイヤーがとびたしているので危険。	R4	市道路管理者	・対策済み（撤去済み）。	対策済。
385	上野高校と上野西小学校の間の横断歩道を渡って、路地に入った一つ目の角	ブロック塀が倒れそうところがある。	R4	市道路管理者	私物のため建物には対策できない。空き家対策室に連絡してはどうか。バリケードを設置することは可能である。	教育委員会から空き家対策室に連絡。 バリケードは設置済。
386	上野丸之内の日本基督教団上野教会から学校に向かう通学路	坂道に落ち葉がたくさんあったので、雨の日は滑りやすい。子どもの背くらいまで木の枝が垂れ下がっていたので、みんなくぐるように歩いていたのが気になる。	R4	市道路管理者	・住宅から草木がはみ出ており、持ち主に切ってもらふよう依頼する。持ち主に対応できない（しない）ときは道路河川課で対応。	対策済。
387	平野北谷の日産自動車あたりの通学路	日産自動車をすぎたあたりからの歩道の草がのびていて、歩道が狭くなっている。	R4	市道路管理者	・対策済み。	対策済。
388	万町の西之立町通りの萬町公民館から摂津商事あたりの通学路	道が狭く、車が多いので危険。「あぶない看板」は2本設置したが、他にも対策が必要。	R4	市道路管理者	・整備済み 道幅をいま以上に広くすることはできない。外側線も引いてあるので、これ以上の対策は困難。	整備済。
431	寺町通りの北、踏切～大通りの区間	銀座通り～上野天神宮～寺町の区間において、一方通行が解除され終日相互通行となることから、周辺の交通量が增加することが見込まれるため、通学路である本区間を車で通行する運転者への注意喚起として、スクールゾーンの表記と路側帯の塗り分けをお願いしたい。	R4	市道路管理者	・要望書を確認してみる。道路の色を変えることは難しいが、外側線を引くなどについては検討する。	検討する。

【久米小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	
					合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
186	旧スーパー銭湯「伊賀の湯」より東へ、川沿いの道を桑町橋まで	銀座通りからの車で、交通量が多い上に路側帯が無い。	H29	市道路管理者 教育委員会		いま以上の対策は困難。
250	伊賀警察署前付近の溝	溝蓋のない箇所があり、通学途中の児童がはまることがある。	R1	教育委員会		現状では蓋の設置は困難。 蓋のない側を歩くなどの指導をお願いしたい。 (外側線等、何も無い道路であれば、右側通行にこだわらず、安全な側を歩行することは問題ない。)
311	伊賀警察署前付近の道路のへこみ	道路のへこみに水たまりができ、それを避けるために通学途中の児童が車道側にはみだしたりするため。	R3	市道路管理者		対策済。
389	国道368号線 さつき団地前バス停(三交)付近 点滅信号	横断する際の青信号の時間が12秒程度と短く、児童が道路を横断し終わらないうちに信号が変わり危険であるため。(青信号の時間を長くしていただきたい)	R4	警察	-現地で測定すると約16秒ある。通学路を歩道橋にするなどで対応できないか。	青信号の時間は約16秒で十分に横断できると考えるが、青信号の時間を延長。 (これでも短いと感じるようなら通学路の変更を検討してもらいたい。)
424	久米地区市民センター前側溝	段差があり溝蓋がなく、路側帯が狭い。通学途中の児童がはまることもある(特に車が対向する際)ため、蓋等の策を講じていただきたい。(地域からの要望あり)	R4	市道路管理者	-溝に蓋をすると、掃除がしにくくなり、地域からの苦情が出やすいため困難である。	令和3年度に外側線を引いた。 ハード面ではこれ以上の対策は困難であるため、溝がない側を歩行するなどの指導をお願いしたい。
425	勸進辻交差点	学校への進入口で各通学団が集中する場所であり、交通量が多く事故も起こっているため、交差点のガードパイプを設置していただきたい。(地域からの要望あり)	R4	県道路管理者	-北西部のみ歩道の形状が特殊なため、検討が必要だが、他の3箇所(南西、北東、南東)は前向きに検討する。	対策済。
426	西之平団地12, 13, 14号棟前	歩道にへこみがあり、通学途中の児童がつまづいてこけることがあるため、ガードパイプもしくは樹脂製ボールの設置をお願いしたい。(地域からの要望あり)	R4	県道路管理者	-住民の通行のためのくぼみようである。	住民のためのものと考えられるので、対策はできない。歩道は広いいため、その箇所を避けて歩行することに支障はないものと考えられる。
427	西之平団地14号棟および第四生活館の間の交差点	団地から(団地へ)の交通量も多く、通学団が道を渡るとき危険であるため、交差点のガードパイプを設置していただきたい。(地域からの要望あり)	R4	県道路管理者	住民が車を乗り入れるときの妨害となる恐れがあるため対応できない。	住民のためのものと考えられるので、対策はできない。歩道は広いいため、その箇所を避けて歩行することに支障はないものと考えられる。

【上野北小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	
					令和5年3月31日時点対策状況	
390	県道680号高倉佐那具線の西高倉バス停より小学校までの約560m	狭い歩道（路側帯）を車道にはみ出して登下校している。道の両側とも用水路であり、車をよける場所がない。路側帯の拡幅（用水路に蓋をするなど）をしていただけるとよい。また、「減速マーク」表示により車両に減速を促したい。	R4	県道路管理者	・延長を検討するが全部は難しい。センターラインのある道路の幅を狭めるのは無理。 ・水路の柵については検討するが地元の同意が必要。	令和5年度に転落防止柵の設置を検討している。ラインの引き直しは完了。
391	JR線新居踏切（西高倉バス停近く）の側溝	側溝（マス）に注意喚起のバーは正面に3本立っているが、側面からや反対側から落ちる可能性があり、危険である。溝ブタを敷設していただきたい。（中学生が徒歩で誤って落ち、膝を4針縫うけがを負ったことがある。）昨年度の市議会議員による通学路点検では、踏切についてはJRの管轄地であり、側溝取り付けは難しいということだった。難しいのであれば、今、北側に設置されている反射板を南側にも取り付け、注意を促していく。	R4	—	・踏切内は鉄道会社の管轄であり、対応困難である。	踏切内は鉄道会社の管轄であり、対応は困難。

【府中小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	
					合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
319	アピタ東交差点	「アピタ」東交差点は、城東中学校生徒のうち交差点より南側に住む生徒約90名（自転車通学）の通学路となっており、この交差点で右左折をする。また、この地点より南側に住む府中小学校の児童数名は、交差点を南北へ横断する。 登校時には城東中学校生徒（自転車通学生）が短時間に多数、一旦北へ横断し右折して東へ進む。交差点を西へ向かう車の往来も激しい。交差点の南北方向には歩行者用信号が設置されておらず、現状の信号位置が高く、横断しようとする前方の視野に入らないので、赤信号に変わったことに気づかず横断する生徒もいる。西進しようと停止している車両からもブロック塀が障害となり自転車通学生が見えない。また、交差点西側には待機スペースがほとんどなく、2台以上の自転車が待機できない状態。年に何度か接触事故も発生しており、歩行者用信号の設置と交差点内の待機場所の確保について対策が必要。 また、下校時には、交差点を東から南に向きを変えます。この際、交差点東側にある電柱が妨げになり、自転車は大きく車道にはみ出すこととなります。さらに信号が赤のときは停止するのにも電柱が邪魔になっています。ぜひともこの点を考慮した電柱の移動もしくは撤去をお願いいたします。	R3	市道路管理者 教育委員会 警察		30mの歩道の設置について、令和5年2月頃着工予定。 歩行者信号については対策済。
392	JR関西本線土橋橋北側の国道「高倉佐那具線」の交差点付近	該当場所は、山神地区の児童と土橋地区の児童が横断する場所であるが、現在、山神橋が工事中のため、土橋橋に迂回して行く車が増えたとともに、時速60km前後で児童のすぐ横を通り抜ける車が多く、大変危険である。 歩道の新設、あるいは、歩道と横断歩道の新設をお願いしたい。（別紙、改善案1・2）	R4	県道路管理者	・横断歩道の位置は変更できない。 ・JRの土地なので、ガードレールを下げることはできないが、ガードレール側の白線を引き直して歩くスペースを広げることができる。→検討する。	ガードレール側の白線を引き直し、歩くスペースの拡張について対策済。
393	国道25号線金丸脳脊髄外科前	佐那具町地内の国道25号線は、物資輸送のトラック等往来があり、とても交通量が多い状況である。現在、25号線南側に居住している児童・生徒は通学のため国道25号線を横断しており大変危険である。 早急に金丸脳脊髄外科前に横断歩道の設置をお願いしたい。	R4	警察 県道路管理者	・少し回り道をすれば、信号のある横断歩道がある。 ・使用人数の調査をしても、関係する人はそれほどいない。 ・横断歩道にいくまでの路肩が狭くて危険であることから、路肩の塀部分を舗装することが必要と言える。市の企画管理課から県に要望を上げ、県の「安全路肩…事業」を活用できる可能性を探る。	あんしん路肩整備事業（路肩を整備して歩行スペースを確保する）にて将来的に事業実施が可能か検討を行っていく。 横断歩道については、現地調査を行い、センターラインのない道など、県内における優先順位が低いと新設は困難。
423	ハイッ芭蕉 千歳903の1付近（株）ミヤケ・調整池間道路	当該道路は中学生の自転車通学路となっているが、区間内数ヶ所にひびが入っており、通行するのに危険であるため、補修を依頼したい。	R4	—	・市道ではない道路である。	対策については、検討していく。

【中瀬小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
32	国道163号と旧伊賀街道（中瀬小の前の道路）の三叉路交差点（寺田橋南側、かまどやの横）	ポストコーンは設置してあるが、店の前に車が駐車してあったり、国道から勢いよく左折してくる車があったり子どもを巻き込む危険性が高い。 （追記）歩道橋が撤去される時、道路を横断する児童に危険がないように歩道とガードレールの設置、信号の待機場所にも危険がないように要望したい。また、どう改良されるかを知らせていただきたい。	H27	県道路管理者	・橋の架け替え等、今すぐできる話ではない。実際に工事の見通しができ次第連絡する。	令和3年度に視線を誘導させるポストコーンを設置済。また、暫定措置として横断者あり走行注意の看板も合わせて設置済。（橋の架け替え工事に伴い、交差点を改良する。工事終了時期は未定。）
33	国道163号から寺田方面へ入っていく交差点（寺田橋北側）	交通量が多く、寺田方面へ往來の車が、南寺田方面へ往來する児童をはねる危険がある。国道163号が急カーブしているため、スピードを出した車が曲がりきれず、突っ込んでくる。（以前にも数回事故があった）	H27	県道路管理者		令和3年度に視線を誘導させるポストコーンを設置済。また、暫定措置として横断者あり走行注意の看板も合わせて設置済。（橋の架け替え工事に伴い、交差点を改良する。工事終了時期は未定。）
34	上荒木地区内道路（市道）	道幅が狭く、大きな用水路がある。柵がないため、用水路に落ちる危険がある。（以前に落ちた児童があり、危険である。）	H27	市道路管理者		水路とは反対側を歩くよう指導してもらいたい。 （外側線等、何も無い道路であれば、右側通行にこだわらず、安全な側を歩行することは問題ない。）
251	学校前旧伊賀街道交差点から高畑橋へ向かう道路	高畑橋～学校前交差点は下り坂になっていて、車のスピードが出やすい。今年2月には、バイクとトラックの衝突による死亡事故が起きている。歩道はあるが、大変危険である。 （追記）また、雨の時、歩道全体が大きな水溜まりとなりやすく、車道を歩くことになり危険である。	R1	市道路管理者	・水たまりとなるのは土地の所有者の範疇である。	民地側の砕石が流れて、該当箇所水がたまるが、令和4年度内に一度、水が抜けるよう対策済。
361	寺田橋から名阪国道高架下をくぐり、学校前までの道路	寺田橋～学校前までの道路にある横断歩道が近いことを表示やスクールゾーンの表示、歩道を表す白線が薄れて不明確になっている。通学時間帯（7：30～8：30）に一方通行となっているが、東から西に向かう自動車が多く、大変危険である。地域の交通安全サポーターの方から、その危険性を指摘されている。 （追記）学校～高架下は外側線の塗り直しをしてほしいが、高架下～寺田橋までの外側線の塗り直しをお願いしたい。	R3	市道路管理者 警察	確認する。	名阪国道から寺田橋にかけて、外側線の引き直し対策済。 横断歩道予告（◇）の塗り直しも対策済。
362	羽根地区内道路（市道）	白鳳梨道果場前から学校に向かう道路は、自動車の対向ができないほど道幅が狭いが、車両通行量が多く、スクールゾーンの表示もないため、危険である。地域の交通安全サポーターの方から、その危険性を指摘されている。	R3	市道路管理者 教育委員会		対策済。
370	旧伊賀街道中瀬小学校付近の市道	城東中学校生徒と中瀬小学校児童が旧伊賀街道南側の路側帯を対面して通行することになり、極めて危険な状態が起きている。その危険を回避するため、中学生の自主的な判断により、交差点手前の横断歩道で事前に横断し、旧伊賀街道北側の路側帯寄りを行進することにより小学生の通行の妨げにならないように通行している生徒が多数見られるが、この行為は、車両は左側通行しなければならないという道路交通法に違反している。中瀬小学校用地を使い、せめて電柱を移動させる等、旧伊賀街道南側の路側帯を拡幅、又は歩道を設置する等の改善を図っていただきたい。	R4	市道路管理者		小学校側にフェンスをずらし、歩道を確保する。 令和5年度以降に実施予定。
394	西明寺の横断歩道の手前の道	ガードレールのない部分があり、児童が用水路へ落ちて危険なことがあったため、ガードレールの延長等の対策が必要である。	R4	県道路管理者	・柵の設置検討。だが、水路の管理上、すべてを囲うのは避けたいと思われている。	転落防止柵を設置済。
395	高畑橋から約100m北へ進んだ所にある横断歩道	車のスピードが出やすく、信号がないため危険である。横断旗はあるが、横断歩道の手前に注意喚起を呼びかけようなラインや標識等が必要である。	R4	警察	・見通しもよく、これ以上の注意喚起は難しい。 ・三角の大きい看板もある。	通学路を示す看板や横断歩道予告（◇）もあり、見通しもよいため、ハード面でのこれ以上の対策は困難。
422	学校前交差点から西方向にある163号線へつながる旧道 旧道と163号線が合流する三叉路（プリンストン付近）から約90m北にのびる狭道、その先の三叉路を西へ折れる約60mの道路	旧道は信号がないため、163号へぬける道として利用する車が多く、スピードも出ている。横断歩道がなく、白線も薄いので、左側通行を検討しなければいけない現状である。横断歩道の設置を第一にお願いしたい。それが無理であれば、せめて外側線（両方）の塗り直しをお願いしたい。狭道から西へ折れる約60mの道路についても外側線（両方）の塗り直しが必要である。また、三叉路2か所付近には注意喚起を呼びかけようなラインや標識等が必要である。	R4	市道路管理者 （警察）	・外側線を引き直す。 ・歩道の設置は困難。 ・横断歩道の設置は困難。 ・安全上、左側通行は仕方ない（見通しの良い箇所、見守りの方を先頭に左側に渡る）。	外側線対策済。 なお、「止まれ」の標識がある箇所に横断歩道の設置はできない。

【友生小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
285	森林公園出入口付近からゆめが丘北口交差点付近	木の葉が茂って薄暗く、さらに夕方になると街頭が少なく、防犯上危険である。 また、道路に砂や砂利があり、自転車が滑りやすいため危険である。砂や砂利が流れないように対策をしてほしい。	R2	市道路管理者	・電柱ごとに街灯があり、照明が切れていないか確認する。 ・森林公園から砂や砂利が歩道まで流れてきている点については、森林公園に指導。	街灯はLEDに変更済。 草刈り、伐採は毎年行っている。
321	ゆめがおか地区市民センター付近より、大通りへ出る四つ角	大通りへ出る車、地区市民センター方面へ出る車が多く、危険である。	R3	警察 教育委員会		看板を設置するための土の箇所がないため、近所の家に、注意を促す看板を設置するのをお願いをもらいたい。
396	ゆめが丘6丁目、天の川公園へ向かう大通りの交差点	横断歩道がないので車のスピードが速い。いろいろな方向から子どもの横断（歩行・自転車）がある。横断歩道を追加してほしい。	R4	教育委員会		交通量調査を実施したところ、小中学生の横断者はなかった。該当箇所の先に信号のある横断歩道があるため、そちらを使用するよう指導してもらいたい。

【依那古小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	
					合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
49	国道422号から学校へ入る市道（交差点～踏み切り～上野清掃前～校門前）	道幅、踏み切りともに狭く、車とすれ違うのが危険。歩道もない。	H27	市道路管理者	・土地を埋める→上野清掃（工事が止まっている） ・舗装→未 ・ラバーポール、ハイパーポール→道路河川課から教育総務課へ資料を渡してある。	対策するための工事は始まっているが、現在は中断している。 教育総務課と上野清掃が協議中。 ポール（ポラード）設置済。
51	旧丸山中学校からゆめが丘へ抜ける農道の交差点	朝は交通量が多くスピードを出している。横断歩道がない。車の減速をうながす表示や対策を願う。	H27	警察		交通量は少なく、横断歩道を設置するほどの広さもないため、削除を検討してもらいたい。
53	木津川沿いの市道（上郡公民館～郡橋）	交通量が多くスピードを出している。スクールゾーンがましい。	H27	市道路管理者 教育委員会		スクールゾーンの設置は、学校からの距離があるため困難であり（おおむね500m以内）、減速帯等の設置も困難である。ハード面での対策はこれ以上は困難。
54	市部市道（市部駅～県道153）	スクールゾーンの文字がほとんど消えている。途中の三叉路の見通し悪い。	H27	市道路管理者 教育委員会		令和3年度に、スクールゾーンを塗り直し済。
174	国道422号（安永宅前～コインランドリー前）	横断歩道はあるが、交通量が多くスピードを出して横断するのが危険。	H28	警察		取り締まりで対応する。要望を変更するか、削除を検討してもらいたい。
205	森寺区内の市道	交通量が多く、スピードを出している。	H29	市道路管理者 教育委員会		対策は困難。 交通安全指導など、ソフト面での対策をお願いしたい。
397	国道422号（学校前信号～児童宅前）の路側帯	今年度から、交通量がたいへん多く、幅の狭い路側帯を通過して1年生児童が通学することになった。ガードレールも一部しかなく、たいへん危険である。	R4	県道路管理者	・ガードレール、ポール等、設置する方向で検討する。 ・土地の確認（どこまでが道路か等）水道管など、下に埋まっているものの確認を行い、設置できるものを設置できる方向で動く。	歩道路肩整備については対策済。 （防護柵については道路沿いの地権者と乗入れ口等の調整で令和4年度実施は困難。）
398	国道422号（学校前信号～郡橋）の歩道外側の河川敷	歩道外側の河川敷から歩道に竹が伸びてきて、歩道をふさいでいる。そのため、児童の登下校に支障が出ている。また、伸びた夾竹桃が歩道にかかっている。夾竹桃は毒性が強いので、放置しておくのは児童にとつたいへん危険である。	R4	県道路管理者	・2学期始業式までに伐採する。	伐採済。
399	国道422号（学校前信号～郡橋～依那古橋）の歩道外側の河川敷	毎年8月頃、河川敷に群生する植物にスズメバチが巣を作るため、スズメバチが大量発生し、児童の登下校がたいへん危険な状態になる。	R4	県道路管理者	・昨年、どのくらいの幅で切ったかを確認して伐採する。始業式までには難しいが、なるべく早く行う。	伐採済。



【神戸小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
191	学校前の歩道橋	歩道橋が劣化してきているが、何度が補修していただきありがたい。雨の日には階段部分に水がたまり苔が生えたりして滑りやすく、通学児童が上り下りする際、大変危険である。滑り止めの設置等対策を願う。	H29	県道路管理者		夏季休業中にステップ等修繕済。
400	市道16045上林神戸小学校線と市道11226下神戸上林日生高校線の交差点のカーブミラー修理と安全標識の設置	近年他地区の車両通行が増え、徐行せずに通行する車両が見受けられる。カーブミラーが鏡として機能していないので、カーブミラーを早急に設置してほしい。また、通学路の安全を守るために、カーブミラーだけでなく「学童通学路であることの表示」「児童が飛び出すおそれあり等の注意喚起表示」「通行車両に最徐行させる標識」などの設置をお願いしたい。	R4	—	対策済み	対策済。
429	比士～市部の南北にのびる農免道路と、R422丸山分署から東に入った道との合流地点	比士～市部の南北にのびる農免道路と、R422丸山分署から東に入った道との合流地点は、農免道路が全面開通したことから交通量が多い。また、車道と歩道の分離もされておらず、危険である。歩道の設置、合流地点の横断歩道の設置をお願いしたい。	R5	市道路管理者 警察	・草刈り、木の伐採→たまっている土をとり、草刈り、木の伐採を行う（歩道を設置する前に整備する）。 ・カーブも多く、見通しが悪いいため、横断歩道の新設は困難。	当該箇所の使用人数等から、ソフト面での対策をお願いしたい。

【成和東小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
71	西出公民館の西 西出十字路口	南部から上野市街への道として利用する車が絶えない。児童が横断するにあたり危険。	H27	教育委員会		ハード面での対策は困難であるため、地域から要望が上がらないのであれば削除を検討してもらいたい。
77	上之庄の通学路の道沿いにある水路	道のすぐ横が水路になっている。落下防止の手立てがない。	H27 H29	教育委員会		水路とは反対側を歩くよう指導してもらいたい。 (外側線等、何も無い道路であれば、右側通行にこだわらず、安全な側を歩行することは問題ない)。
401	国道368号線の東側の山出団地バス停から堀川石油の間	山出団地の児童は、国道368号線東側の歩道を通り、堀川石油前の交差点から東側（バス路線と同じ）に入っていくが、その間、歩道はあるがガードレールはない。4車線化が進むと共に交通量も増え、大変危険。地域住民からの要望もある。	R4	県道路管理者	・ガードレールを設置する。ただ、電話線が埋まっているため、状況によってはガードレールがポールになる可能性もある。	対応済。
402	国道368号線の東側の山出団地バス停から朝日ガスエナジーの間	山出団地の児童は、国道368号線東側の歩道を通り、堀川石油前の交差点から東側（バス路線と同じ）に入っていくが、その間、朝日ガスエナジー前までの東側土手に生えている木々が歩道にはみ出てきて、通行の妨げになっている。至急、伐採をお願いしたい。地域住民からの要望もある。	R4	県道路管理者	・いまの状態（伸びていない状態）を維持できるよう伐採する。	対策済。
403	国道368号線の東側の山ノ川橋からネットワーク（株）の交差点までの間	上之庄地区児童は、国道368号線を横断した後、山ノ川橋手前で南下し、国道368号線東側の歩道を通るが、その間、ガードレールがない。ガードレールの設置をお願いしたい。国道368号線の4車線化に伴い、交通量も増え、危険である。地域住民からの要望もある。	R4	県道路管理者	・401同様、4車線化になる前にガードレール等を設置する。 ・年2回の巡回はいつ行うかは危険度も含め検討。	対策済。

【三訪小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
93	大谷地区422交差点	一時停車しない工事車両がある。横断歩道が消えている。 平成30年度に422号バイパスの共用が開始されると、交通量も増加することが予想され、通学路がバイパスを横断しているため、信号の設置、横断歩道の再整備は不可欠である。(H29年度追記) ↓ 平成30年度、422号三田坂バイパスの開通とともに交通量が増加。通学路がバイパスを横断しており、横断歩道の整備だけでは不十分であるため、信号の設置が必要。また、北(上り)向き車線には減速を促す電光掲示板が設置されているが、スピードの出る南(下り)向き車線には減速の表示がないので、早急な設置が必要。 『通学路』立て札を422バイパス上下道から確認できるよう南北向きに2箇所設置を申請。(H30年度改)	H27 R3	警察 県道路管理者	・車のスピードが出やすいため、信号をつけたい。要望をだしているが、つくのは年間1か所2か所。それが無理なら、スピードを抑えるでこぼこをつけれないか。 ↓ 近所の了承がとれればよいが、騒音の苦情も出るだろう。 ・取り締まりの強化。	令和3年度に路面減速標示(区画線:ドットライン)を設置済。 信号の設置については、毎年申請している。
175	J R伊賀上野駅前から西に向かって野間に抜ける道の踏み切り手前の狭い箇所	交通量が多く、車両が速度を落とさずに通過するなど大変危険である。	H28	市道路管理者 教育委員会	・外側線を引く。 ・朝夕ともに北側を歩くよう指導する。 ・踏切前の札をすべて取り換える。	外側線は令和4年度に実施する。 また、朝夕ともに北側を歩くよう指導するとともに、踏切前の札をすべて取り換える。 業者へ依頼済み。
323	J R伊賀上野駅前東側踏切の南北両側	登校時に幅の狭い道路から大きい道路を横切るのに横断歩道がなく、グリーンベルトもない。三叉路を右側通行させるために横断しているが、児童らは出勤時の渋滞の車の間を横断することもあるため、車の死角となり、児童が横断することが分かつづらい。特に雨の日は車からも見えにくく、大変危険である。また、下校時は横断歩道のない、踏切の北側を横断することになる。	R3	教育委員会		路側帯がつけられるか検討するが、ソフト面での対策をお願いしたい。
326	諏訪地区市民センター前	登下校時、スクールバスに乗るために、諏訪地区市民センターに向かって422号三田坂バイパスを横断するが、横断歩道がないため、大変危険である。普通車だけでなく、大型車の通行が多くスピードがでている車も多い。また、横断歩道があっても、北側から走行すると上り坂になっているため、子どもの横断の状況が見えにくい。点滅信号があれば、児童の横断を見逃す危険性が防止できる。 加えて、地域の子どもが遊具等もある諏訪地区市民センターの運動場に遊びに行く機会もある。	R3	警察 教育委員会	・要望に応じて、交通量の調査をしたが、横断歩道設置は難しい。信号の設置は不可能。 ・諏訪の子がバスを乗降するために、道路を渡るのが危険。	乗降場所の変更を検討してもらいたい。
404	三訪小周辺、J R伊賀上野駅前東側踏切付近 J R伊賀上野駅前、INAX工場周辺	通勤する車両や駅・保育所へ送迎する車両と児童の通学時間帯が重なり、危険である。児童の登下校の安全を確保するため、車の通りが頻繁な道路に歩行帯を塗布し、車両運転者に注意喚起をしたい。	R4	市道路管理者	・リクシル北側道路の北側に外側線を引く。 ・東側の踏切南、砕石を支給。	外側線対策済。

【柘植小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
94	伊賀コリドールロードと大和街道の交差するところ（柘植町野村区 大師堂前交差点）	伊賀コリドールロードの上柘植交差点（ローソン横）から北は、道幅が狭く、右にカーブしている上に、大型車の通行量が非常に多く、大師堂交差点へはスピードを上げてつごんでくる車が多い。過去には横断歩道を渡る児童が事故に巻き込まれる事件も起こっている。その危険性から本校でも通学路見守り隊を組織して、登下校での子どもの横断を見守っている交差点である。歩行者信号が青になり児童が横断歩道を横断しようとする目の前を大型車がスピードを出して通り過ぎるという事案が今年度も繰り返されている。尚、上柘植交差点を通る通学路への変更に対しては、地域、保護者とも強く反対を示している。  車道の路側帯のラインが一部薄れているので書き直してほしい。また、本交差点に南側から進入する車に減速を促す減速帯の設置や、抜本的な対策として、コリドールロードを横断するための歩道橋または地下道の設置の検討を引き続きお願いしたい。	H27	警察 県道路管理者 教育委員会	（これまで） ・道幅は広くないのに大型車の往来が多い。 ・点滅信号、横断歩道、「この先、信号があります」の看板、点滅ライト等が設置されている。 ・カーブになっているため、直前までわかりにくい。  （R4） ・通学路の変更（ローソン側）はできないか。道路管理者としては歩道もつけて整備している。→地元が× ・外側線の引き直しを検討。	ラインの塗り直しは対策済。 （信号の対応はできない。これ以上ハード面での対策はできない。）
328	No.1の交差点 再掲 伊賀コリドールロードと大和街道の交差するところ（柘植町野村区 大師堂前交差点）	伊賀コリドールロードの上柘植交差点（ローソン横）から北は、道幅が狭く、右にカーブしている上に、大型車の通行量が非常に多く、大師堂交差点へはスピードを上げてつごんでくる車が多い。過去には横断歩道を渡る児童が事故に巻き込まれる事件も起こっている。その危険性から本校でも通学路見守り隊を組織して、登下校での子どもの横断を見守っている交差点である。歩行者信号が青になり児童が横断歩道を横断しようとする目の前を大型車がスピードを出して通り過ぎるという事案が今年度も繰り返発生している。  本交差点に南側から進入する車に減速を促す減速帯の設置をお願いしたい。また、抜本的な対策として、コリドールロードを横断するための歩道橋または地下道の設置の検討をお願いしたい。	R3	県道路管理者 教育委員会		ラインの塗り直しは対策済。 （信号の対応はできない。これ以上ハード面での対策はできない。）
329	県道50号（名阪伊賀ICより北上）と旧大和街道の交差点	特に朝の通学時間帯には、柘植駅への送りや通勤の車などで交差点を北上する車が非常に多く、中には一旦停止の不十分なまま交差点を通過する車もある。大きなカーブの先に交差点があり、その先の道幅が狭く大変危険である。 交差点のすぐ南側には、「この先交差点注意」の看板があるが、もう少し手前で減速を促すための対策をお願いしたい。具体的には減速帯の設置や、少し手前に「この先交差点注意」等の注意喚起をお願いしたい。	R3	県道路管理者		対策済。
405	小杉区内伊賀コリドールロードのグリーンベルト	コリドールロードに引かれているグリーンベルトの端より更に西へ約300m進んだ所から児童が通学している。この区間は、付近に家がないため、カーブした道を自動車がスピードを上げ、外側線をまたいで通過していることが多い。通学上の安全確保のため、グリーンベルトの西側への延長をお願いしたい。	R4	県道路管理者	・グリーンベルトをぬるだけの幅がない。 ・歩くスペースを確保する整備を検討。	令和4年度中に路肩の舗装整備については対策済。 （グリーンベルトについては、塗るスペースがなく困難。）
406	草津伊賀線の倉部信号交差点から東側の道路に歩道を設置してほしい。	小杉区の児童は、登校時、倉部交差点までは歩道を歩いてくるが、交差点を渡った後は、歩道がなく、細い道の北側を左側通行で歩かざるを得ない。特に朝は滋賀県方面から来た車が交差点を左折して柘植駅へ向かうことが多く、児童が巻き込まれるような事故がいつ起こってもおかしくない状況であるため、交差点から踏切までの北側に歩道の設置をお願いしたい。	R4	県道路管理者	・歩道の確保は困難。 ・ガードレールの短縮も困難。 ・昼間の交通量は多くないため、登下校時と時間帯が重なる近隣の工場の通勤で配慮してもらうのはどうか。	スペース確保等、用地的にも対策は困難。
407	学校東、青葉台へ渡る横断歩道の手前にある菱形マークが薄れているので書き直してほしい。	青葉台区の児童が登下校に渡る横断歩道。小学校の東側を南からつみえ家前T字路へ続く道路の途中に位置している。南側からは、上り坂の先に横断歩道があるため、横断歩道が視認しにくい。運転者から横断歩道を認識しやすいよう菱形マークの書き直しをお願いしたい。	R4	警察	・ひし形塗りなおし（R4中）	対策済。
408	大和街道の中柘植区、上村区、野村区通学路南側にガードパイプを設置してほしい。	通学路に沿って南側に深い溝が続いている。低学年の身長ほどの深さがあるところもあるが、柵や溝蓋がないため、毎年登下校途中の児童が溝へ落下してけがをする事故が発生している。幸い大事には至っていないものの、該当地区の保護者や地域からは心配の声が絶えない。児童の溝への落下を防ぐため、ガードパイプの設置をお願いしたい。尚、かつて、路側帯をひく対策も案として出されたが、車道が狭くなることで余計に児童が安全に歩ける幅が狭くなること懸念があり同意を得られなかった。今回は、大師堂交差点から東側へ数十mの場所に設置されているようなガードパイプを拡張してほしいという要望であり、該当3地区の区長も本内容について了承している。	R4	市道路管理者	・物理的に落下防止柵は設置は可能→検討	西側から東側への一方通行箇所。落下防止柵の設置を検討した結果、設置することにより、車への圧迫感があり、かえって危険である（膨らんで走行することになるため）。溝とは反対側を歩くよう指導してもらいたい。 （外側線等、何も無い道路であれば、右側通行にこだわらず、安全な側を歩行することは問題ない）。

【西柘植小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	合同点検結果等	令和5年3月31日時点対策状況
103	県道伊賀甲南線愛田橋下柘植IC側	名阪国道下柘植ICから国道25号の区間は、周辺の工業団地から流入する大型車交通が特に多い。愛田橋の歩道は道路西側であるが、下柘植IC側の歩道は東側であるため、愛田橋手前の見通しが悪いカーブ区間で児童が車道を横断せざるを得ない危険な状況となっている。歩行空間の整備や、視線誘導、注意喚起等の対策が求められる状況である。	H27	県道路管理者		橋梁拡幅事業については、現在実施中で、令和5年度に完了予定。注意看板は設置済。
409	霊峰中運動場の南側 柘植川に沿って旧大和街道	中学生が、登下校の際に、この道を自転車で通学しているが、道幅の狭いところもあり、カーブで前方が見えないため、膨らんで走行してしまっている。 そのため、地域住民の方から自動車との接触事故等の心配があると、何度も指摘されている。 道幅の拡張は物理的に無理なので、スクールゾーンとして、道を色で塗り分けていただくか、標識や道路にスクールゾーンと時間帯の表示をしていただきたい。	R4	市道路管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道幅は4mなので外側線の移設は困難。</li> <li>・外側線の塗りなおしと、可能であればスクールゾーンの表示を検討。</li> <li>・道路にはみ出す草は土地の持ち主。</li> </ul>	下柘植IC側から外側線対策中。残りは令和5年度以降になる。

【壬生野小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
113	金谷地区から県道に出る所（消防小屋前）	ゆるやかなカーブで見通しが悪い。	H27	市道路管理者		再度確認を行い、対策が可能かどうか検討する。
332	阿弥陀寺方向（東西）の信号	阿弥陀寺方向（東西）の歩道に歩行者用の信号機がなく、子どもたちが帰る時間に、車用信号機に太陽の光が反射し、見えづらくなる	R3	警察		設置済。
333	上界外から川東春日丘に抜ける道	途中から舗装がなくなり、石が多い道になっている。また、大変細くなるところがあり、両側に草や木が生い茂り、街頭もなく暗い	R3	市道路管理者		対策済。
410	小学校の東側の川東から小学校へ向かう道	ゆるやかなカーブで見通しが悪く、下り坂になっている。そのすぐ先に学校前の横断歩道があり、大変危険である。	R4	県道路管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車を減速させるためのハンブのようなものは近隣へ騒音の迷惑となるため困難。</li> <li>・ドットライン（道幅が狭く見えるので減速の対策となる）をひくことを検討。</li> </ul>	歩行者横断注意の道路表示及びドットラインを引くことによる対策が完了。

【島ヶ原小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
334	県道島ヶ原停車場観音寺線	登下校の際に旭出橋西側を横断するが、横断歩道がなく、通行量も多いので、横断歩道を設置してほしい。	R3	警察		現地調査を実施したところ、交通量は少ないため、横断歩道の新設は困難。
428	市道島ヶ原三軒家線（旧国道163号）	上野方面から来る場合、カーブの先に点滅信号があるが、直前まで気づきにくい状態。点滅信号のため減速せずに走行してくる自動車も多い。横断歩道があることを示す◇の表示や減速を促す表示をお願いしたい。 白線や「スピード注意」の表示も薄くなっているため、はっきり表示してほしい。カーブ・信号機ありの標識が電柱やミラーに隠れて近くに来ないと気づきにくいので改善をお願いしたい。	R4	市道路管理者	・対策済み（点滅信号に向かう白線は引き直されており、カーブ注意の表示も引き直されている）。	対策済。
411	市道島ヶ原三軒家線（旧国道163号）	島ヶ原支所からJ Aへの道。道の路側帯の線や「カーブ」の文字が消えている。通学路になっているので、はっきり表示してほしい。	R4	市道路管理者	・外側線、カーブ注意の表示を引き直す。	カーブ注意の表示を設置済。

【阿山小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
142	阿山中学校横トンネル	車道側から不審者が見えず、大声を上げても騒音のために聞こえない。防犯ベル・回転灯・看板設置、根本的な構造の改革・電灯交換をお願いしたい。	H27	教育委員会		見守り等、ソフト面での対応を検討してもらいたい。 (ハード面での対策は困難。)
147	県道高架下地下道	児童が犯罪に遭いやすく危険である。	H27	教育委員会		見守り等、ソフト面での対応を検討してもらいたい。 (ハード面での対策は困難。)
342	下友田地区【別紙参照】 地蔵野のカーブへの歩道設置 (道路サイド、センターライン等修正) ※歩道の設置が実現するまで削除しない。	【阿山中学校より要望】 地蔵野のカーブに歩道がなく、危険なため歩道の設置をお願いしたい。(また、横断歩道の修正等をお願いしたい。) ※歩道の設置が実現するまで削除しない。	R3	警察 県道路管理者		対策済。
347	円徳院地区(向出) 横断歩道の修正	交通量も多く、横断歩道が消えていくため、修正をお願いしたい。	R3	警察 教育委員会		対策済。
412	大江口～金峯寺間の703号線馬場大江線 伐採作業や歩道の整備	2017年には倒木、2018年にはハチの巣などで登校に支障をきたし、また木が生い茂っていることで、落ち葉が多かったり日差しが少なく凍結したりすることで、滑りやすくなっている。	R4	市道路管理者	・木や葉は隣接する山からのものであり、山の所有者が管理するもの。自治会から所有者に言うってもらうよい。交通安全に支障がある場合は、道路管理者の範疇となる。山の所有者に通知はできる。	木や葉は隣接する山からのものであり、山の所有者が管理するもの。自治会から所有者に言うってもらうよい。(交通安全に支障がある場合は、道路管理者の範疇となる。)
413	県道674号線(丸柱地区) 歩道の設置と樹木の伐採	【阿山中学校より要望】 阿山中学校から石川地区にかけては歩道が設置されているが、その先の丸柱地区にかけては車道を自転車で通学しており、交通量が多く大変危険。 また、樹木が覆いかぶさっており見通しも悪くなり、自転車と接触する恐れがある。	R4	県道路管理者	・路肩の拡張は南側に伸ばす方向で検討。 ・樹木については適宜対応する。	樹木伐採は完了。 路肩の拡張は来年度着手予定。
414	県道49号線と674号線が交わる交差点(阿山中学校前)から200mほど南下した五叉路 右折禁止と横断歩道の再塗装と補修	【阿山中学校より要望】 南進車が右折する際に横断歩道の自転車と接触する危険があるため、また、横断歩道の中央部にアスファルトの痛みがあり、踏いて転倒する恐れがある。	R4	県道路管理者	・道路の補修はR4内に実施する。 ・ガードレールの移設については地元との合意が必要となるため、県と市との話し合いに警察の助言で対応を検討する。	道路の補修は完了。 ガードレールの打ち直し、外側線の引き直しについては地元との調整が必要。 令和5年度以降、実施可能か検討を行っていく。
415	県道673号から676号の間の道 下川合バス停付近 道の両側にグリーンベルト対応、または、注意喚起の看板設置やスピードの取り締まりなど、それ相応の対応を	歩道が狭く、1車線しかない道幅にもかかわらず、通行する車両がかなりのスピードを出して走行しているため危険。	R4	市道路管理者	・減速を促す線を引く方向で検討。	対策を検討する。
416	千貝地区 白線の再塗装	白線が見えなくなっており、車道と歩道の境目が見えづらく、危険。	R4	市道路管理者	・塗りなおす方向で検討。	可能な範囲で外側線対策済。残りの箇所は令和5年度以降になる。
417	県道674号線(丸柱地区) 白線再塗装	白線が薄いため、車道と歩道の区別がつきにくく、自動車が歩道側に膨らんでくる可能性があり、危険。	R4	県道路管理者	・R4中にぬる方向で検討。	対策済。
418	馬場地区 ガードレール設置	道路と建物の間に隙間があり、高さ2～3mあるため危険。	R4	市道路管理者	・落下対策としてであれば、ガードレールではなく柵の設置となるが、車の通行に支障が出るようならかえって危険である。	道路の反対側を歩行するよう指導してもらいたい。
419	玉滝地区 玉滝ハーネス南側と旧県道との境界側溝	小学生のバスの乗降所であるが、側溝の蓋がなく、危険である。中学生の通学路でもある。	R4	県道路管理者	・対応するが、一度に全面に蓋をするのは難しいかもしれない。	対策済。



【大山田小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
343	大山田農林業公社横	交通量が多く、交差点は見通しが悪いので、押しボタン式の信号機を設置してほしい。	R3	警察 市道路管理者		横断歩道・スクールゾーンなどの表示は既にあり、看板も設置されている。信号機の設置は困難。
420	鳳凰寺酒米交差点付近	通学時に交通量が多く、信号がない道路である。スピードを出して通過する車も多いので、道路を横切るのが危険である。信号機を設置してほしい。	R4	警察	・100m先に信号があり、設置することでの車の事故が出る可能性がある。設置基準を満たさないだろう。朝の交通量や登校の様子を調査し、検討する。 ※設置基準：現有の信号機から150mのところには設置できない（車の誤認を防ぐため）。	100m先に信号があり、設置基準を満たさない。 ※設置基準：現有の信号機から150mのところには設置できない（車の誤認を防ぐため）。
421	上阿波・平松のバス停付近	国道163号線に歩道・横断歩道がないので設置してほしい	R4	警察	・カーブになっていて見通しが悪く横断歩道をつけることができない（待つスペースもない）。そもそもここを横断すべきではない。他のところからバスに乗車できないか。 ・（学校）本願寺から乗降することも含めて検討する。	横断歩道の設置が、逆に危険を誘発することになる。乗降場の変更等の検討をお願いしたい。

【青山小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和5年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
357	別府。城医院のある交差点。	城医院がある交差点で、児童が南北方向に道路を横断するが、伊賀コリドーロードへの近道として東西方向に自動車スピードをあげて走っている。児童が横断する交差点であることがわかるようにしてもらいたい、車のスピードが出ないよう「スクールゾーン」と路面に表示する等の対応をお願いしたい。	R3	市道路管理者		対策を検討する。
358	別府から柏尾へ向かう道。	この道は、工業団地につながる道で、車がスピードをあげて走ることが多い。児童は、歩道のないところを通学団で歩いているが、毎日危険である。通学路であることを知らせるために「スクールゾーン」と路面への表示をする、自動車の減速を促すような看板を設置する等の対応をお願いしたい。	R3	教育委員会 市道路管理者		令和5年度に外側線の塗り直し予定。 看板を設置する。
359	阿保。青山小学校からさくら保育園へ向かう道。	この道路は道幅が狭く、両端に白線はあるが、通学児童のすぐ横を保育園への送迎の車がスピードをあげて走ることで、とても危険である。車のスピードが出ないよう、「スクールゾーン」と路面へ表示する、減速や徐行を促す看板を設置する等の対策をお願いしたい。	R3	教育委員会 市道路管理者		対策を検討する。
360	桐ヶ丘5丁目。団地内交差点。 142番地、248番地、133番地それぞれの交差点。	通行車両が多い。メイン道路ではないが、長い直線道路なので、自動車はスピードが出ている。また、交差する自動車も停止線がないため、何度か事故が起きている。小学校からの看板を立ててある交差点もあるが、目立たないため、停止線や自動車を運転する方にわかるような看板を設置してほしい。	R3	市道路管理者		水道工事（時期未定）と同時に対応する。
430	桐ヶ丘メイン道路	子どもたちの登下校中の交通事故から守るため、桐ヶ丘のメイン道路にガードレールの設置を要望する。	R4	市道路管理者	-落下防止柵は設置されている。すべてを車両対策用の柵に付け替えることは困難。ただし、学校北側の三叉路は、下校時、信号待ちで子どもがたまる箇所でもあるため、ここだけでも設置ができないか検討。	ガードパイプを設置済。